

1. 自由党                      2. 立憲改進黨                      3. 立憲政友會                      4. 立憲民政黨

1. 政府は米の価格を安定させるため、農家に対して米の生産を制限する減反政策を初めて実施した
2. 商人による買い占めを防止するため、政府は即座に米の配給制を導入し、価格を戦前の水準まで引き下げた
3. 都市部の労働者による賃上げ要求は沈静化していたが、地方の小作人による暴動が頻発した
4. 生活に困窮した民衆による抗議活動が全国に広がり、当時の寺内正毅内閣が退陣する事態となった

1. 日独伊三国同盟                  2. ベルサイユ条約                  3. ワシントン海軍軍縮条約                  4. パリ不戦条約

1. 足尾銅山鉍毒事件の反対運動      2. 第一次護憲運動      3. 普通選挙運動      4. 自由民権運動

1. 工業化にともなう都市化が進み、給料生活者であるサラリーマンなどが余暇を楽しむようになった。

2. 高度経済成長により、カラーテレビや電気冷蔵庫などの家電製品がすべての一般家庭に普及した。

3. コンピュータ技術の発達により、個人が自由に情報の発信や受信を行える環境が整った。

4. 鹿嶋館が開館したことで、西洋風の生活様式が全国の農村部まで瞬く間に浸透した。

1. 1946年に実施され、所得制限のない普通選挙として初めて女性の参政権が認められた。
2. 1928年に実施され、所得による納税額の制限が廃止されて満25歳以上の男子に選挙権が与えられた。
3. 1928年に実施され、治安維持法の制定と同時に満25歳以上の男女すべてに選挙権が与えられた。
4. 1925年に実施され、納税額の制限がそれまでの3円から1円へと引き下げられた。

1. 治安維持法                      2. 保安条例                      3. 国家総動員法                      4. 治安警察法

1. 国家総動員運動      2. 普通選挙運動      3. 自由民権運動      4. 第一次憲政擁護運動

1. 政党：立憲民政党、人物：浜口雄幸      2. 政党：立憲同志会、人物：大隈重信      3. 政党：立憲政友会、人物：原敬      4. 政党：憲政会、人物：加藤高明

1. 日本で初めて、すべての成人男性に選挙権が与えられた普通選挙の結果によって誕生した内閣だから。

2. 華族や官僚などの特権階級を一切排除し、民間人だけで閣僚を構成する仕組みを作ったから。

3. 首相が衆議院の第一党の党首であり、閣僚の多くもその政党の所属議員で占められていたから。

4. それまで政治を主導していた薩摩藩や長州藩の出身者が、一人も内閣に入らなくなったから。

1. 第1次山本権兵衛内閣                      2. 第2次大隈重信内閣                      3. 原敬内閣                      4. 第3次桂太郎内閣

1. 治安警察法の改正を求め、女性が政治集会に参加・傍聴できるようにすることを目指した。
2. 廃藩置県によって失職した士族の女子を救済するため、富岡製糸場への就職を斡旋した。
3. 華族などの女子教育を目的として、私立学校の学習院女子中・高等科を創設した。
4. 普通選挙法の成立を目指し、25歳以上のすべての男女に参政権を与えるよう政府に要求した。

1. 米騒動                      2. 日比谷焼打ち事件                      3. 足尾銅山鉍毒事件                      4. 秩父事件

1. 義和団事件                      2. インド大反乱                      3. 五・四運動                      4. 三・一独立運動